

令和2年
8 月号

Kashiwara No. 206
市議会だより



つきどめ に ばん ひ
築留二番樋（国登録有形文化財）

▶ 大和川からの農業用水路への取水口である築留二番樋（明治21年完成）は、堅牢なれんが積みからなる馬蹄形の開口部をもつ珍しい樋管であり、明治時代の河川景観を今に残す貴重な文化財として市民に親しまれています。▶ この樋を含めた用水路は、世界かんがい施設遺産に認定されています。

6月議会の概要

令和2年第2回定例会は、6月1日から6月25日までの25日間の会期で開催し、市長から提出された議案等49件を慎重に審議しました（提出議案の一覧は8ページに掲載）。

また、6月15日に議案及び一般に対する質疑質問が行われました（主な質疑質問は4ページから6ページに抜粋して掲載）。

※なお、今定例会においても新型コロナウイルス感染防止のため、「マスクの着用」、「こまめな換気」、「入室時のアルコール消毒剤での手洗いの徹底」等の対策をとって運営をいたしました。

※6月の定例会は、通常個人質問制で行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対応による時間短縮のため、代表質問制で行いました。

新型コロナウイルス感染症対応関連事業（抜粋）

産業振興事業

- ▶ 休業要請支援金（府・市町村共同支援金）負担金（※） 105,250 千円
- ▶ 事業者向け各種制度申請サポート事業委託料（※） 2,000 千円
- ▶ 農産物販売促進支援事業補助金（※） 7,000 千円
- ▶ 外食産業アプリケーション開発運用業務委託料（※） 2,034 千円
- ▶ 外食産業支援補助金（※） 5,000 千円
- ▶ 商店街消費促進事業補助金（※） 4,000 千円
- ▶ 緊急雇用対策森林環境保全事業 3,067 千円



令和2年度補正予算

給付事業

- ▶ 特別定額給付金事業（※）
6,926,413 千円
- ▶ 子育て世帯臨時特別給付金事業（※）
259,296 千円



その他の事業

- ▶ 水道基本料金全額免除〔704 円×4 カ月間〕
- ▶ 避難所感染防止対策用物資整備事業（※）
53,201 千円
- ▶ 市立柏原病院医療器械備品購入費（※）
3,116 千円



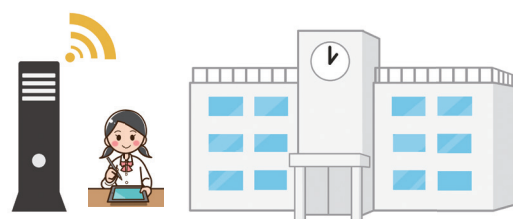
（※）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を充当する事業

- ▶ 国民健康保険・後期高齢者医療・傷病手当金制度の創設
- ▶ 国民健康保険・介護保険・保険料の減免
- ▶ 自転車駐車場定期購入者への救済措置
・使用できなかった期間の延伸又は還付



条例改正

- ▶ 小中学校ネットワーク構築業務〈契約金額 248,402 千円〉
・校内高速 LAN 整備等



契約関係

「新型コロナウイルス対策に関する提言」を市長に提出しました。



新型コロナウイルス感染拡大防止の取組に関し、市において一層の対策強化が求められていることを踏まえて、令和2年5月14日に、市議会でまとめた「新型コロナウイルス対策に関する提言」を中村議長が代表して市長に提出しました。



1 市民への情報提供

市民目線に立った、端的でわかりやすい情報提供を。

2 市独自施策の積極的な取組

市民ニーズを把握し、迅速で最大限の効果を生む対策を。

3 持続可能な行財政運営

事業間連携や適切な実施時期をとらえた中長期的な取組を。

4 市議会としての取組

※今定例会において、以下の内容を議員提出議案として提出し、全会一致で可決しました。

◆ 国等へ意見書を提出（令和2年6月1日）

新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、今なお世界中の人々が脅威にさらされている状況であるが、日本国内においては新たな感染者数が減少しており、「新しい生活様式」を取り入れた社会経済活動が段階的に動き出したところである。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の防止のための外出自粛や休業要請等により、市民生活や経済活動においては深刻な影響が生じている。

そのため、地方公共団体においても、国を初めとする関係機関と連携して、生活支援等の様々な対策に取り組んでいるが、市民や事業者が安心して暮らすためにはさらなる対策を講じていく必要がある。

また、これから梅雨や台風の季節が到来するに当たり、災害の発生が予想される中、

避難所における新型コロナウイルス対策の徹底も喫緊の課題となっている。

さらに今回の事態により、地域医療体制の強化の重要性を改めて痛感したことから、医療・検査体制の充実、医療従事者への支援、外来・入院患者数が大幅に減少している医療機関への財政的支援等に取り組んでいく必要がある。

よって、国においては、地方公共団体が地域の実情に応じた感染症対策と経済対策の取組を両立して進めていくため、引き続き積極的な財政支援策を継続的に構築されることを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

大阪府柏原市議会

（送付先）



衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣府特命大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣



◆ 議会関係経費の削減

政務活動費の抑制

議員一人あたり
月額4万円×3カ月間

議員報酬の削減

議員一人あたり
月額3万円×3カ月間

常任委員会の行政視察の中止

議員一人あたり
6万円の予算執行を見送り

柏原ならではの新型コロナ対策に期待

自由民主党至誠会



問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業を検討するにあたって、市においてどのような協議をし、取組を進めてきたのかを問う。

答 国の第1次補正予算額1兆円のうち、地方単独事業費を対象とした本市の交付限度額は約2億6千万円である。事業検討にあたり、各部署と協議を行い、地域の命を守る取組や暮らしを支える取組を重視・優先した上で、感染症に強い地域経済の実現など、近い将来に取り組むべき施策についても取りまとめている。

のまま実施しているように見受けられる。実施事業の中に1つぐらいは、地域に根差した独自性のある事業があってもいいのではないか。地域の実情を知り尽くした市役所だからこそできる、市民の不安を和らげる施策を今後検討していく考えはあるのか。

答 国の第2次補正予算で追加される交付金において、実施する施策を具体的に検討していく。

要望 地域のニーズに応じたきめ細やかな支援のために、市民一人一人に寄り添えるような「柏原モデル」となる事業展開を期待する。



新型コロナに負けない市独自の地域活性化策を

公明党



【外食産業支援】

問 外食産業アプリケーショント導入の効果を問う。

答 新型コロナウイルス感染症の影響で売り上げが減少している店舗にとっては、前払いシステムによる資金確保ができる上に、利用者に10%のプレミアムが付与されることで店舗の利用促進につながるかと考えている。

要望 会派で提出した『新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書』の中で、地域振興券の発行やスマートフォン等を活用したポイント還元づくりすること等を提案し、このたび実現されたことに大変感謝する。今後は、利用促進につながるような周知を行うとともに、事業を継続し、地域活性化の大きな一助となることを期待する。

【高齢者施策】

問 コロナ禍における高齢者施策について問う。

答 外出自粛中には、自宅でできる体操資料をウェブへ掲載し、緊急事態宣言解除後には、地域の活動を対象に感染防止チラシの配布を行った。今後は感染拡大防止に配慮し、段階的に全事業を再開して、高齢者の居場所を確保していきたい。

要望 「オンライン通いの場アプリケーション」という高齢者の活動増進を図り、介護予防に資するスマートフォンアプリの活用も有効と考える。また、コミュニティ会館を、地区ごとの老人福祉センターのような高齢者の交流を図る施設として活用することを要望する。



柏原の未来ある子ども達のために

維新の会

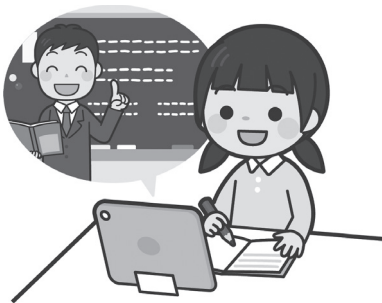


問 新型コロナウイルス感染症による長期の学校臨時休業の影響を受けて、教育ICT環境整備の取組の現状を問う。

答 長期の学校臨時休業の際には、児童生徒に学習課題を課したり、学習状況を把握する上で、ICTの活用が効果的であると考えている。全ての児童生徒の学びを保障できる環境を実現するために、当初から計画していた小中学校の高速インターネット環境整備に加え、令和4年度までとしていた、小学校1年生から中学校3年生までの児童生徒一人一台の端末整備計画を前倒しして、今年度中に整備できるよう進めている。

問 府内市町村と比較して、本市の教育ICT環境整備の進捗状況を問う。

答 新型コロナウイルス感染症の第2波等による学校の臨時休業等に備えるために、ICT環境整



備を加速させる必要から、一人一台端末整備の早期実現、家庭でもつながる通信環境の整備、ハード・ソフト・人材を一体とした整備が求められている。また、7月からはICT活用のための支援を行うICT支援員を雇用し、円滑かつ効果的に運用できるよう進めており、府内他市町村に遅れることなく、計画に基づき、着実に取り組んでいるところである。

要望 教育ICT環境の整備状況による格差を生じさせることなく、柏原の未来ある子ども達のために早期の整備を強く要望する。

新型コロナ対策の追加施策について

自由民主党政新会



問 新型コロナウイルス感染症対策として、市においては、水道の基本料金4カ月間免除など様々な事業を実施されている。今後も新型コロナウイルス対策に万全を期すために、さらなる取組が求められていると思うが、国の補正予算で措置された新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、どのような施策を展開していくのかを問う。

答 国の第2次補正予算で措置された交付金の概要では、家賃支援を含む事業継続や雇用維持等を使途とされており、今後は国等からの詳細情報を得た上で、新たな施策を検討していきたい。

要望 当該交付金は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するために活用されるものであると思うが、内閣府が作成している交付金の活用事例集に、「雇用の



維持と事業の継続」が記されているので、ぜひとも事業継続や雇用維持への追加対策を講じていただきたい。また、市民の皆さんから「持続化給付金の申請方法がわからない」、「売り上げが大きく減少している」、「生活に困っている」などといった声が届いていることから、新型コロナウイルス感染症に関連した相談窓口の拡充を要望する。さらに、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、子育て世帯への経済的な負担軽減のための学校給食費無償化についても検討されるよう要望する。

オンライン学習環境の早期整備を

女性超党派りんどう



問 新型コロナウイルス感染症による長期の学校臨時休業で、こども達の学習の遅れを心配するが、今後の対応を問う。

答 こども達や教職員の健康と安全を第一に考えた上で、夏季休業期間を短縮して授業に充て、学習指導要領で定められている年度内に学ぶべき学習内容を終えることができるようにしていきたい。今後も、こども達を誰ひとり取り残すことなく、学びを保障するように努めていきたい。

問 新型コロナウイルス感染症の第2波等が来た場合の家庭でのICTを活用した学習について問う。

答 オンライン学習環境を整えるために端末が整備されていることが前提となるが、通信環境が整っていない家庭に貸与するモバイルルータの整備、学校からの遠隔学習機能を強化するために使用するカメラやマイク等



の通信装置の整備、家庭から機器を接続して学校と同じ教材を継続して学ぶことができる学習支援システムの導入を計画しており、これらを整備することである程度対応ができると考えている。

要望 ICTを活用した自宅でのオンライン学習の実現を大いに期待する。今後も教育ICT環境整備を進めて学習活動の一層の充実を図るとともに、コロナ禍における教職員の負担緩和のためにも教員免許を持つ学生の協力を大学に求めるなど、人材支援策の検討を要望する。

学校給食費は無償化すべき

会派に属さない議員



問 小中学校の給食費を無償化にする考えを問う。

答 新型コロナウイルス感染症予防対策が長期化していることから、他の自治体の動向を調査し、関係部局とも連携を取りながら検討していきたい。

要望 府内の約4割の自治体が無償化等の援助を行っているので、ぜひとも検討されたい。小学校で4050円から4250円、中学校で

4700円の給食費を徴収されるが、新型コロナウイルスで打撃を受けた保護者の負担感は大きいと考える。休業中、即席ラーメン等の簡易食のこともたちが多くおり、せめてコロナ終息まで給食を無償化・半額補助をとの声もある。早急に検討し、給食費無償化の実施を強く要望する。



コロナ禍での防災対策の強化

会派に属さない議員



問 災害時における避難所で、新型コロナウイルス感染症の疑いがある方が出た場合の対応を問う。

答 大阪府避難所運営マニュアル新型コロナウイルス感染症対応編に基づき、速やかに隔離し、症状を聞き取った上で、保健所や関係機関と連携して、医療機関へ引き継ぐことを想定している。

要望 コロナ禍での避難所運営は、いかに3密を

避けられるかが課題となる。学校の体育館は、主な避難所として使用されているが、クラスターが発生した場合に把握しやすく、さらには空調が整っている教室を優先して使用することはできないものか。今後研究を進め、全庁一丸となって取り組まれることを強く要望する。



令和元年度 政務活動費 収支報告書（平成31年4月分から令和2年3月分）

政務活動費は、議員が調査研究に資するための必要な経費の一部として交付されるものです。本市議会では、「柏原市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、交付請求により議員一人につき月額4万円を交付しています。柏原市議会では平成19年から政務活動費の使途を明確化するため、収支報告書に領収書と会計帳簿の添付を義務付け、透明性の確保に努めています。

〔単位：円〕

会 派 名	自由民主党 至誠会	公明党	維新の会	自由民主党 政新会	女性超党派 りんどう	会派に属さない議員	
						橋本 満夫	山本 修広
交付額（利子含む）	1,920,007	1,440,007	1,440,007	960,004	960,005	480,002	240,000
支 出 内 訳	調 査 研 究 費	0	0	0	0	0	0
	研 修 費	265,200	72,340	0	85,740	155,200	0
	調 査 旅 費	456,265	11,660	194,300	78,440	0	0
	資 料 作 成 費	0	0	0	0	0	0
	資 料 購 入 費	38,436	2,500	0	109,422	0	25,430
	広 報 ・ 広 聴 費	0	16,000	0	0	9,342	0
	人 件 費	0	0	0	0	0	0
	事 務 費	0	0	0	0	0	0
	事 務 所 費	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	169,080	84,290	28,070	84,540	0	0
支 出 額	928,981	186,790	222,370	358,142	155,200	34,772	0
返 還 額	991,026	1,253,217	1,217,637	601,862	804,805	445,230	240,000



※会派人数や四半期ごとの交付請求の有無により、交付額に差があります。

詳しい収支報告書につきましては、柏原市議会ホームページに掲載しております。
<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2016070600048/>

議 会 Q & A

討論とは？

討論とは、本会議に提出された議案に対して、採決前に、議員が「賛成」又は「反対」の立場で、他の議員に自己の意見への賛同を働きかけるため、自らの賛否を理由等とともに表明することです。

議案に賛成の場合は「賛成討論」、反対の場合は「反対討論」となります。複数の議員が討論を行うときは、賛成討論と反対討論を交互に行いますが、討論を行う議員が1人だけのときなど、いずれか一方だけの場合もあります。



▶令和2年第2回定例会では、「議案第52号柏原市自動車駐車場条例の一部改正について」に対し、賛成討論3件・反対討論2件の計5件の討論が行われました（採決の結果は8ページに掲載）。

※6月25日最終日の本会議映像にてご覧いただけます。

<https://youtu.be/qEgIHOSv-ku>



6月議会の議決結果

議案 番号	議 案 名	議決結果	自	由	民	主	党	公	明	党	維新の会	自由民主	女性超	新	個人	個人			
			至	誠	会	会	党	公	明	党	維新の会	自由民主	女性超	新	個人	個人			
			奥山	大坪	寺田	乾	大木	新屋	中村	議	峯	梅原	鶴田	田中	山下	山口	岸野	山本	橋本
			山	教	悦	一	留	広	保	長	弘	壽	将	秀	亜	由	友	修	満
			涉	孝	久		美		治		之	恵	良	昭	縉	華	美	広	夫
報告第2号	専決処分報告について「専決第2号 損害賠償の額の決定及び和解について」	報告	—	—	—	—	—	—	議長	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第3号	専決処分報告について「専決第3号 柏原市市税条例等の一部改正について」	承認	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第4号	専決処分報告について「専決第4号 令和元年度柏原市一般会計補正予算（第10号）」	承認	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第5号	専決処分報告について「専決第5号 柏原市国民健康保険条例及び柏原市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について」	承認	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第6号	専決処分報告について「専決第6号 令和2年度柏原市一般会計補正予算（第1号）」	承認	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第7号	専決処分報告について「専決第7号 令和2年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）」	承認	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第8号	専決処分報告について「専決第8号 令和2年度柏原市一般会計補正予算（第2号）」	承認	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第9号	専決処分報告について「専決第9号 柏原市市税条例の一部改正について」	承認	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第10号	専決処分報告について「専決第10号 柏原市自転車駐車場条例の一部改正について」	承認	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第11号	令和元年度柏原市一般会計予算の継続費繰越計算報告について	報告	—	—	—	—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第12号	令和元年度柏原市一般会計予算の繰越明許費繰越計算報告について	報告	—	—	—	—	—	—	議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第13号	令和元年度柏原市一般会計予算の事故繰越し繰越計算報告について	報告	—	—	—	—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第14号	令和元年度柏原市下水道事業会計予算の繰越しについて	報告	—	—	—	—	—	—	議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第28号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29～42号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	◇	○	◇	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43～46号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	柏原市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	柏原市市税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	柏原市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	柏原市国民健康保険条例及び柏原市介護保険条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	柏原市自転車駐車場条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	柏原市自動車駐車場条例の一部改正について	否決	×	○	×	×	×	×		時	○	○	時	×	×	時	×	時	時
議案第53号	柏原市立堅下北スポーツ広場条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	柏原市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	令和2年度柏原市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	令和2年度柏原市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	令和2年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	令和2年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	令和2年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	令和2年度柏原市水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	業務委託契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	市長の給料月額及び退職手当の特例に関する条例及び特別職の職員の給料月額の特例に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	令和2年度柏原市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出第1号	柏原市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○		▼	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出第2号	議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。 ・討論を行った議員は「討」と表記しています。
- ・賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、議決不要案件は「—」と表記しています。
- ・会派に属さない議員は「個人」と表記しています。 ・「◇」は自己に関連する議案のため除斥となります。

2令和 第3 回定例会 (予定)	月 日	会 議 名	内 容
	9月 1日(火)	本 会 議	議案説明
	9月14日(月)	本 会 議	会派代表質疑・質問
	9月15日(火)	本 会 議	会派代表質疑・質問
	9月17日(木)	総務産業委員会	付託議案審査
	9月23日(水)	厚生文教委員会	付託議案審査
	9月29日(火)	本 会 議	委員長報告・採決
※会議は午前10時から始まります。※会議の日程は、新型コロナウイルス感染症への対応等により変更する場合があります。			

議員永年表彰

全国市議会議長会第96回定期総会において、山下亜緯子議員が正副議長4年表彰、橋本満夫議員、寺田悦久議員、乾一議員が議員15年表彰、田中秀昭議員が議員10年表彰を受章されました。

また、乾一議員は、5月3日に大阪府知事表彰を受けられました。

これらの表彰は、市政の振興に努められ、その功績が著しいものがあるとして表彰されたものです。